

確認	確認	確認
H28.3.11	H28.3.11 H28.3.11 H28.3.11	H28.3.11

調達番号：601030950190-0059-2604-33001
改訂番号：0

分類 2

東京電力株式会社殿
福島第一原子力発電所 第3号機

1 F－3 P C V内部調査業務実施報告書

承認	2016/3/9	調査	2016/3/9	担当	2016/3/9

平成28年 3月

放射線管理記録

(1/1)

作業件名	1F3号機 PCV内部調査等業務				測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 直接	
測定場所	3号機 原子炉建屋 1階 北西A/L付近				測定者	リ-ICW-286	
作業内容 (測定目的)	・アクセス通路床面鉛遮蔽設置 ・Webカメラ設置 ・バトライト、電工ドラム、インターホン撤去 (遮蔽前・後サーベイ)				測定器	リ-ICW-286	
測定日時	平成 28 年 1 月 5 日 5 時 30 分				区域区分	---	
件名コード	---	RWA 番号	B150M8	電気 出力	---	防護装備	カバーオール アノラック上下 全面マスク

×: 線量当量率測定ポイント(mSv/h)

■: 鉛毛マット設置箇所

測定種別	単位	最大値
線量率(γ)	mSv/h	4.5
線量率(β+γ)	mSv/h	---
表面汚染	Bq/cm ²	---
ダスト	Bq/cm ³	---

※床面へ鉛毛マット増設
 ・1月6日は床面全面に鉛毛マット1重で敷設
 ・1月7日は床面全面に鉛毛マット2重で敷設

北西エアロック

ポイント	測定箇所	遮蔽敷設前線量(H28/1/6)		遮蔽敷設後線量(H28/1/6)		遮蔽敷設後線量(H28/1/7)	
		通路床面	通路床面上120cm	通路床面	通路床面上120cm	通路床面	通路床面上120cm
×a	高台アクセス通路	1.0	0.7	0.8	0.6	0.7	0.6
×b	高台アクセス通路	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
×c	高台アクセス通路	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
×d	高台アクセス通路	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
×e	高台アクセス通路	1.5	0.7	0.8	0.6	0.5	0.2

単位:mSv/h

ポイント	測定箇所	作業前(H27/7/22)	一時遮蔽実施後(H28/1/6)	二次遮蔽実施後(H28/1/6)	三次遮蔽実施後(H28/1/7)
		通路床面	通路床面	通路床面	通路床面
×a	高台アクセス通路	4.5	1.0	0.8	0.7
×b	高台アクセス通路	1.8	0.5	0.2	0.2
×c	高台アクセス通路	1.8	0.5	0.2	0.2
×d	高台アクセス通路	0.95	0.5	0.2	0.2
×e	高台アクセス通路	-	1.5	0.8	0.5

単位:mSv/h

会社名

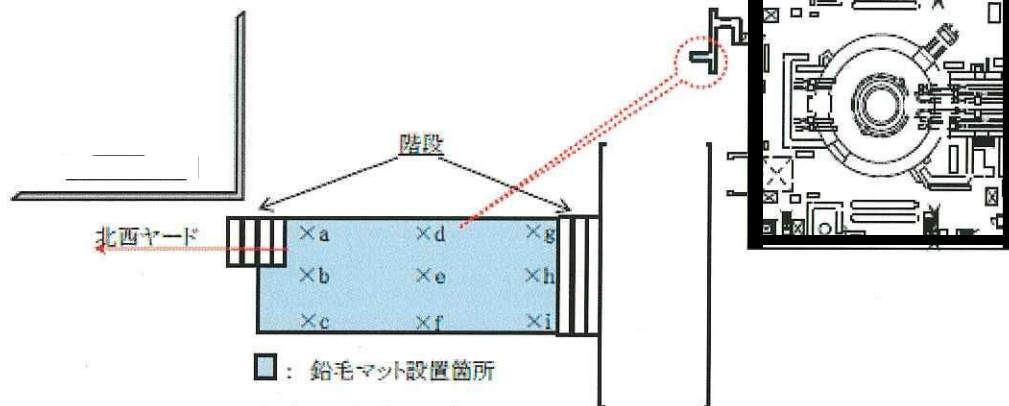
図 5.1.6.2-2 高台内通路線量率 (1/2)

放射線管理記録

(1/1)

作業件名	1F3号機 PCV内部調査等業務				測定項目	■ γ □ スミア □ ダスト □ 直接
測定場所	3号機 原子炉建屋 1階 北西ヤード 高台アクセス通路	#/B	#/FL	測定者	F1-ICW-100	
作業内容 (測定目的)	・高台アクセス通路床面に鉛遮蔽を設置 ・装備品廃棄物の運搬、廃棄処理 (遮蔽前・後サーベイ)				測定器	
測定日時	平成 28 年 1 月 15 日 4 時 30 分			区域区分	-----	
件名コード	---	RWA 番号	B150M8	電気 出力	---	MW
				防護装備	カバーオール アノラック上下 全面マスク	

×:線量当量率測定ポイント(mSv/h)



※床面へ鉛毛マット敷設
 ・1月15日、床面全面に鉛毛マットを4重で敷設実施

単位:mSv/h

ポイント	測定箇所	遮蔽敷設前線量(H28/1/15)		遮蔽敷設後線量(H28/1/15)	
		通路床面	通路床上120cm	通路床面	通路床上120cm
×a	高台アクセス通路	0.8	0.35	0.2	0.2
×b	高台アクセス通路	0.8	0.35	0.2	0.2
×c	高台アクセス通路	0.8	0.35	0.1	0.1
×d	高台アクセス通路	1.0	0.4	0.3	0.2
×e	高台アクセス通路	1.0	0.4	0.3	0.2
×f	高台アクセス通路	1.0	0.4	0.2	0.2
×g	高台アクセス通路	1.5	0.45	0.6	0.35
×h	高台アクセス通路	1.5	0.45	0.6	0.35
×i	高台アクセス通路	1.5	0.45	0.6	0.35

※スーパーハウス遮蔽架台部の鉛マットを取外し敷設を実施した。

※鉛マット敷設後に足場板、滑り止めテープを貼付けし遮蔽後の測定を実施した。

※測定場所 BG:0.10 mSv/h

測定種別	単位	最大値
線量率(γ)	mSv/h	1.5
線量率($\beta+\gamma$)	mSv/h	---
表面汚染	Bq/cm ²	---
ダスト	Bq/cm ³	---

会社名

図 5.1.6.2-2 高台内通路線量率 (2/2)

表 5.3.3 気中パンチルトカメラ取得映像（1／9）

No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物		確認可否	線量	時刻	完了確認	備考
0	(ガイドパイプ挿入完了)	—	—	—		—	750mSv/h	3時58分	レ	
1	正面撮影	1.照明調光 2.フォーカス調整 3.30秒静止 4.構造物をモニタ上でマーキング	正面①	点検架台		可/否	750mSv/h	3時59分	レ	
				RHR配管		可/否				
				遮へい		可/否				
				電線管		可/否				
				X-53出口近傍		可/否				
				水面		可/否				

表 5.3-3 気中パンチルトカメラ取得映像 (2 / 9)

No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物	確認可否	線量	時刻	完了確認	備考
2	中間部(右)撮影 その1	1.パン 約90度回転 時計方向 2.チルト 約30度 +方向 3.照明調光 4.フォーカス調整 5.30秒静止	中間①	X-53出口近傍	可/否	750mSv/h	4時02分	レ	
				点検架台	可/否				
				電線管	可/否				
3	中間部(右)撮影 その2	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	中間②	X-53出口近傍	可/否	750mSv/h	4時03分	レ	
				点検架台	可/否				
				電線管	可/否				
4	中間部(右)撮影 その3	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	中間③	X-53出口近傍	可/否	750mSv/h	4時05分	レ	RHR配管確認
				点検架台	可/否				
				電線管	可/否				
5	中間部(右)撮影 その4	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止 5.チルト 約125度 -方向	中間④	X-53出口近傍	可/否	750mSv/h	4時07分	レ	RHR配管貫通部確認 正面のマーキングまで戻す
				点検架台	可/否				
				電線管	可/否				
				PCV壁面	可/否				
6	中間部(左)撮影 その1	1.パン 約180度 反時計方向 2.チルト 約30度 +方向 3.照明調光 4.フォーカス調整 5.30秒静止	中間⑤	X-53出口近傍	可/否	750mSv/h	4時09分	レ	RHR配管確認
				点検架台	可/否				
				電線管	可/否				
7	中間部(左)撮影 その2	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	中間⑥	X-53出口近傍	可/否	750mSv/h	4時11分	レ	
				点検架台	可/否				
				電線管	可/否				
8	中間部(左)撮影 その3	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	中間⑦	X-53出口近傍	可/否	750mSv/h	4時13分	レ	照明確認 PCV内壁確認
				点検架台	可/否				
				電線管	可/否				
9	中間部(左)撮影 その4	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止 5.チルト 約125度 -方向 6.パン 約90度 時計方向	中間⑧	X-53出口近傍	可/否	750mSv/h	4時14分	レ	
				点検架台	可/否				
				電線管	可/否				
				PCV壁面	可/否				

表 5.3-3 気中パンチルトカメラ取得映像 (3 / 9)

No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物	確認可否	線量	時刻	完了確認	備考
10	下部(正面)撮影 その1	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	下側①	水面 常設温度計設置箇所の干渉物 ペデスタル内調査時のアクセスルート 電線管 照明等の盤 1階グレーチング	可/否 可/否 可/否 可/否 可/否 可/否	750mSv/h	4時16分	レ	
11	下部(正面)撮影 その2	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	下側②	水面 常設温度計設置箇所の干渉物 ペデスタル内調査時のアクセスルート 電線管 照明等の盤 1階グレーチング	可/否 可/否 可/否 可/否 可/否 可/否	750mSv/h	4時18分	レ	
12	下部(正面)撮影 その3	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	下側③	水面 常設温度計設置箇所の干渉物 ペデスタル内調査時のアクセスルート 電線管 照明等の盤 1階グレーチング	可/否 可/否 可/否 可/否 可/否 可/否	750mSv/h	4時20分	レ	
13	下部(正面)撮影 その4	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止 5.チルト 約125度 十方向	下側④	水面 常設温度計設置箇所の干渉物 ペデスタル内調査時のアクセスルート 電線管 照明等の盤 1階グレーチング	可/否 可/否 可/否 可/否 可/否 可/否	750mSv/h	4時22分	レ	正面のマーキングまで戻す

表 5.3-3 気中パンチルトカメラ取得映像 (4 / 9)

No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物	確認可否	線量	時刻	完了確認	備考
14	下部(右側)撮影 その1	1.パン 約45度 反時計方向 2.チルト 約30度 一方向 3.照明調光 4.フォーカス調整 5.30秒静止	下側⑤	水面	可/否	750mSv/h	4時26分	レ	
				X-6近傍	可/否				
				CRDレール	可/否				
				ペDESTAL開口方向	可/否				
				1階グレーチング	可/否				
				ペDESTAL内調査時のアクセスルート	可/否				
15	下部(右側)撮影 その2	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	下側⑥	水面	可/否	750mSv/h	4時28分	レ	
				X-6近傍	可/否				
				CRDレール	可/否				
				ペDESTAL開口方向	可/否				
				1階グレーチング	可/否				
				ペDESTAL内調査時のアクセスルート	可/否				
16	下部(右側)撮影 その3	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	下側⑦	水面	可/否	750mSv/h	4時29分	レ	
				X-6近傍	可/否				
				CRDレール	可/否				
				ペDESTAL開口方向	可/否				
				1階グレーチング	可/否				
				ペDESTAL内調査時のアクセスルート	可/否				
17	下部(右側)撮影 その4	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止 5.チルト 約125度 十方向	下側⑧	水面	可/否	750mSv/h	4時31分	レ	
				X-6近傍	可/否				
				CRDレール	可/否				
				ペDESTAL開口方向	可/否				
				1階グレーチング	可/否				
				ペDESTAL内調査時のアクセスルート	可/否				

表 5.3-3 気中パンチルトカメラ取得映像 (5 / 9)

No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物	確認可否	線量	時刻	完了確認	備考
18	下部(左側)撮影 その1	1.パン 約90度 時計方向 2.チルト 約30度 一方向 3.照明調光 4.フォーカス調整 5.30秒静止	下側⑨	水面	<input checked="" type="checkbox"/> / 否	750mSv/h	4時35分	レ	
				HVH	可 / <input checked="" type="checkbox"/>				
				1階グレーチング	<input checked="" type="checkbox"/> / 否				
				ペデスタル内調査時のアクセスルート	<input checked="" type="checkbox"/> / 否				
19	下部(左側)撮影 その2	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	下側⑩	水面	<input checked="" type="checkbox"/> / 否	750mSv/h	4時37分	レ	
				HVH	可 / <input checked="" type="checkbox"/>				
				1階グレーチング	<input checked="" type="checkbox"/> / 否				
				ペデスタル内調査時のアクセスルート	<input checked="" type="checkbox"/> / 否				
20	下部(左側)撮影 その3	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	下側⑪	水面	<input checked="" type="checkbox"/> / 否	750mSv/h	4時40分	レ	
				HVH	可 / <input checked="" type="checkbox"/>				
				1階グレーチング	可 / <input checked="" type="checkbox"/>				
				ペデスタル内調査時のアクセスルート	<input checked="" type="checkbox"/> / 否				
21	下部(左側)撮影 その4	1.チルト 約30度 一方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止 5.チルト 約125度 +方向 6.パン 約45度 反時計方向	下側⑫	水面	<input checked="" type="checkbox"/> / 否	750mSv/h	4時41分	レ	
				HVH	可 / <input checked="" type="checkbox"/>				
				1階グレーチング	可 / <input checked="" type="checkbox"/>				
				ペデスタル内調査時のアクセスルート	<input checked="" type="checkbox"/> / 否				

表 5.3-3 気中パンチルトカメラ取得映像 (6 / 9)

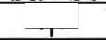
No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物		確認 可否	線量	時刻	完了 確認	備考
22	壁面(右側)撮影	1.パン 約90度 時計方向 2.チルト 約125度 +方向 3.照明調光 4.フォーカス調整 5.30秒静止 6.チルト 約125度 -方向	壁面①	壁面		可/否	1Sv/h	6時19分	レ	RHR配管貫通部
23	壁面(左側)撮影	1.パン 約180度 反時計方向 2.チルト 約125度 +方向 3.照明調光 4.フォーカス調整 5.30秒静止 6.チルト 約125度 -方向 7.パン 約90度 時計方向	壁面②	壁面		可/否	1Sv/h	6時21分	レ	

表 5.3-3 気中パンチルトカメラ取得映像 (7 / 9)

No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物		確認 可否	線量	時刻	完了 確認	備考
24	上部(正面)撮影 その1	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	上側①	電線管		可/否	1Sv/h	6時22分	レ	
				スプレイヘッダー		可/否				
25	上部(正面)撮影 その2	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	上側②	電線管		可/否	1Sv/h	6時24分	レ	
				スプレイヘッダー		可/否				
26	上部(正面)撮影 その3	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	上側③	電線管		可/否	1Sv/h	6時25分	レ	
				スプレイヘッダー		可/否				
27	上部(正面)撮影 その4	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止 5.チルト 約125度 -方向	上側④	電線管		可/否	1Sv/h	6時26分	レ	正面のマーキングまで戻す
				スプレイヘッダー		可/否				
				PCV壁面		可/否				

表 5.3-3 気中パンチルトカメラ取得映像 (8 / 9)

No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物	確認可否	線量	時刻	完了確認	備考
28	上部(右側)撮影 その1	1.パン 約45度 時計方向 2.チルト 約30度 +方向 3.照明調光 4.フォーカス調整 5.30秒静止	上側⑤	スプレイヘッダー	可/否	1Sv/h	6時28分	レ	電線管
29	上部(右側)撮影 その2	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	上側⑥	スプレイヘッダー	可/否	1Sv/h	6時29分	レ	RHR配管 電線管
30	上部(右側)撮影 その3	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	上側⑦	スプレイヘッダー	可/否	1Sv/h	6時31分	レ	電線管 PCV壁面
31	上部(右側)撮影 その4	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止 5.チルト 約125度 一方向	上側⑧	スプレイヘッダー	可/否	1Sv/h	6時32分	レ	正面のマーキングまで戻す
				PCV壁面	可/否				

表 5.3-3 気中パンチルトカメラ取得映像 (9 / 9)

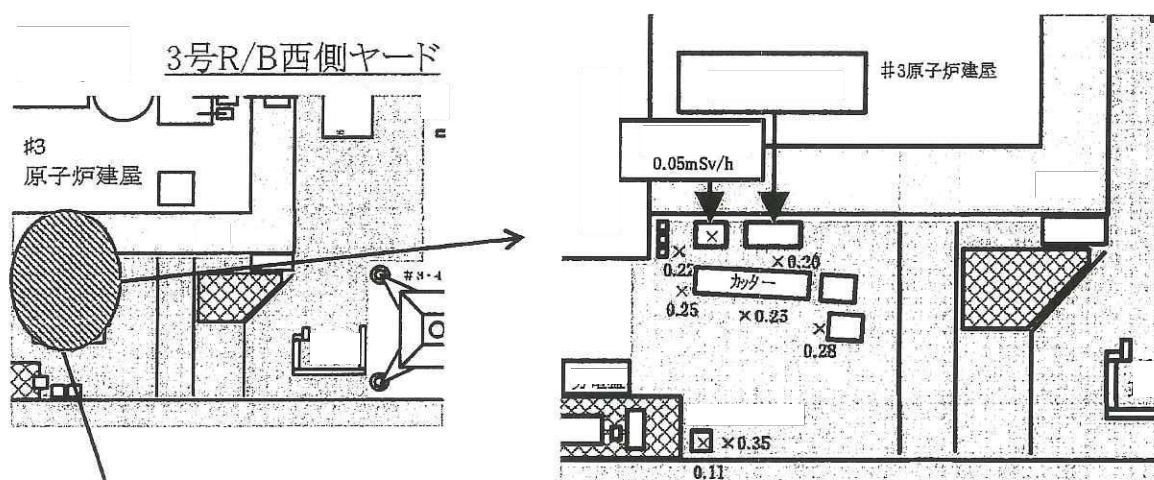
No.	手順	カメラ操作	カメラ向き	目標物	確認可否	線量	時刻	完了確認	備考
32	上部(左側)撮影 その1	1.パン 約90度 反時計方向 2.チルト 約30度 +方向 3.照明調光 4.フォーカス調整 5.30秒静止	上側⑨	スプレイヘッダー CRDマカロニ配管	可/否 可/否	1Sv/h	6時34分	レ	RHR配管 電線管
33	上部(左側)撮影 その2	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	上側⑩	スプレイヘッダー CRDマカロニ配管	可/否 可/否	1Sv/h	6時36分	レ	
34	上部(左側)撮影 その3	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止	上側⑪	スプレイヘッダー CRDマカロニ配管	可/否 可/否	1Sv/h	6時37分	レ	PCV壁面 電線管
35	上部(左側)撮影 その4	1.チルト 約30度 +方向 2.照明調光 3.フォーカス調整 4.30秒静止 5.チルト 約125度 一方 6.パン 約45度 時計方向	上側⑫	スプレイヘッダー CRDマカロニ配管 PCV壁面	可/否 可/否 可/否	1Sv/h	6時38分	レ	正面のマーキングまで戻す

放射線管理記録

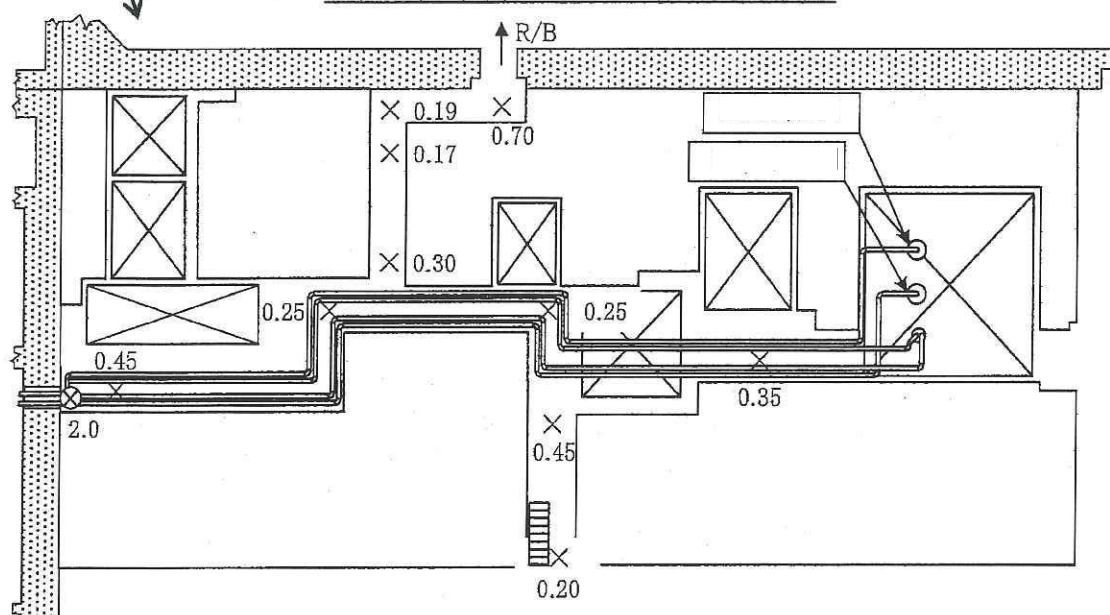
作業件名	1F-3 PCV内部調査業務			測定項目	■ γ □ $\beta + \gamma$ □スミア □ダスト
RWA No	—	件名コード	B150M8	測定者	
測定場所	3号機 原子炉建屋1FL 北西側	コート	#B FL	測定器	F1-ICW-212
作業内容	・フロントシール取付け ・Zig Bee(2台)取付け	コート		区域区分	
(測定目的)	(上記に伴う作業後環境確認)				
測定日時	平成27年 10月 16日 3時 30分～			防護装備	全面マスク+カバーオール+アノラック上下
測定条件	炉停止後: 一旦 炉水位: — 燃料の有無: — 配管内水の有無: — 保温の有無: — 機器運転状況: — 電力出力: —				

×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)
 赤字:10/9測定値
 黒字:今回測定値

3号構台下部～北西エアーロック前



測定種別	単位	最大値
線量当量率(γ)	(mSv/h)	35.0

放射線管理記録

(RWA No) B150M8

(測定日時) 平成27年 10月 16日 3時30分～

×:空間線量率(mSv/h)

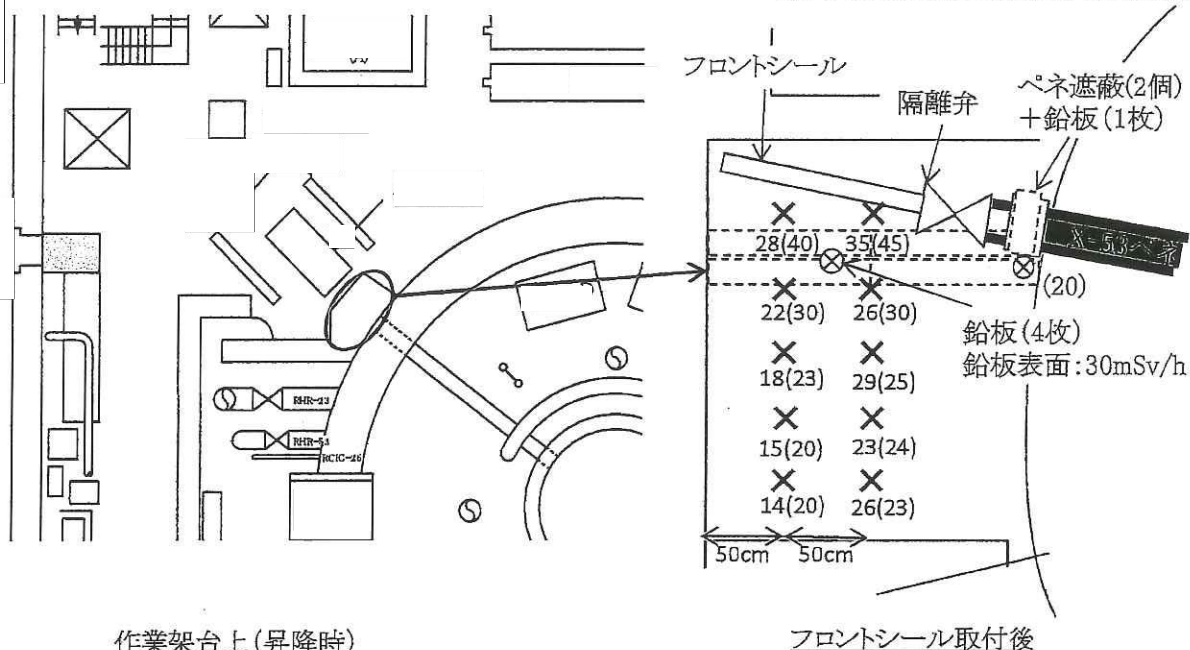
⊗:表面線量率(mSv/h)

○:スミア(Ba/cm²)△:ダスト(Ba/cm³)

3号機 原子炉建屋1階

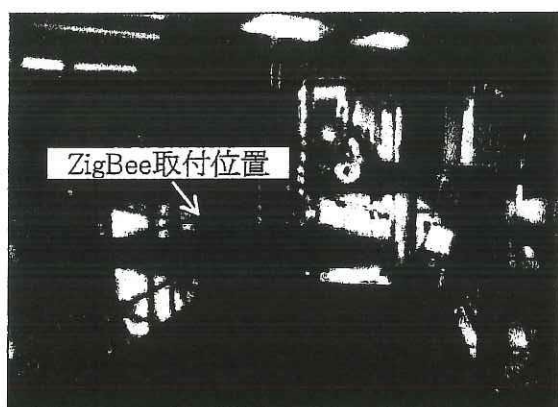
X-53ペネ周辺線量当量率(mSv/h)

※()内数値は隔離弁設置後 9/24測定値

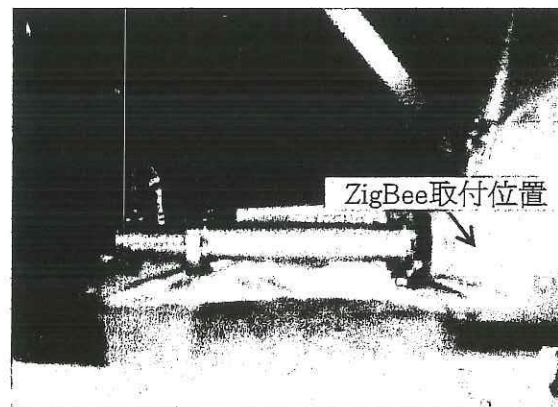


作業架台上(昇降時)

フロントシール取付後

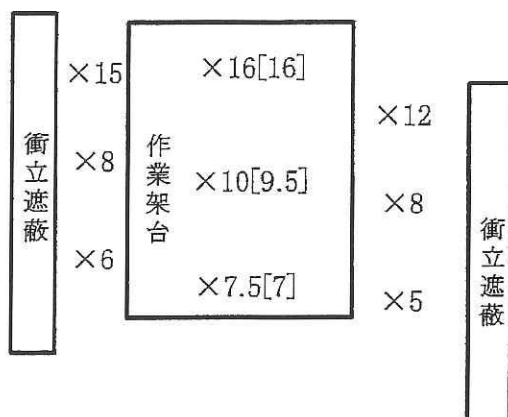


作業架台周辺空間線量当量率(mSv/h)



測定器	作業架台(下降時)	作業架台(昇降時)	隔離弁脇
Zig Bee	13~15	14~16	25~29
ICW	-	15	28

単位:mSv/h



※作業架台上[]内数値は下降時

衝立遮蔽設置状況

